

第68回宮城県緩和ケア研修会進行表

1日目 平成29年3月4日（土）

敬称略・順不同

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテーター	時間帯
	オリエンテーション	緩和ケア研修会の開催にあたって				中島信久	9:00~9:15
A	概論	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて	がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療 全体の見直しについての説明も含む ※次に掲げる項目から選択し、研修内容に取り入れる こと ○社会的苦痛の緩和 (就業や経済負担等) ○家族のケア ○がん体験者やケア提供者 等からの講演	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規 (仙台医療センター)	9:15-10:00
	つらさの包括的評価と症状緩和	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規 (仙台医療センター)	10:00-10:45
	疼痛緩和 (1)	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療 法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具 体的なマネジメント方法について	多様化する医療用麻薬の使用上の注意点も含む	1単位 (90分)	0.5単位 (45分)	木村祐輔 (岩手医科大学)	10:55-11:40
			神経ブロックについて (15分)			木村祐輔 (岩手医科大学)	11:40-11:55
放射線治療・IVR (30分)	和田 仁 (総合南東北病院)	11:55-12:25					
昼食・休憩							
B	疼痛緩和 (2)	がん疼痛についてのワークショップ	ア) グループ演習による症例検討1 (がん疼痛に対 する治療と具体的な処方)	2単位 (180分)	2単位 (180分)	佐藤哲観 (静岡県立がんセンター) 高橋通規、木村祐輔、和田仁、 小笠原鉄郎 (東北労災病院) 高林広明 (岡部医院仙台) 井上彰 (東北大学病院) 佐竹宜明 (東北大学病院) 平塚裕介 (東北大学病院) 小田島綾子 (東北労災病院CNS) 金田亜希子 (仙台オープン病院CN) 横山忍 (仙台オープン病院CN)	13:25-16:25
			イ) ロールプレイングによる医療用麻薬を処方する ときの患者への説明についての演習				
		1日目のまとめ・連絡			1日目 計4単位		16:25-16:45

2日目 平成29年3月5日（日）

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテータ	時間帯
C	疼痛以外の身体症状に対する緩和ケア	呼吸困難、倦怠感等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含 む	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	進藤百合子 (仙台オープン病院)	9:00-10:30
		消化器症状、食欲不振等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含 む			児山香 (東北医科薬科大学病院)	
	精神症状に対する緩和ケア	不安、抑うつおよびせん妄等に対する緩和ケアについ て	不眠のケアも含む	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	山下元康 (光ヶ丘スベルマン病院)	10:40-12:10
昼食・休憩							
D	地域連携・在宅ケア	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、 在宅における緩和ケア		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	河原正典 (岡部医院)	13:10-13:55
	コミュニケーション技術	がん医療におけるコミュニケーション技術についての 講義及びワークショップ	講義 (がんと診断された時から行われる当該患者のが ん治療全体の見直しについての説明も含む)	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	佐藤哲観 (静岡県立がんセンター)	13:55-14:40
			ア) グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方 イ) ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝 え方についての演習 (がんと診断された時から行われ る当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も 含む)	1単位 (90分)	1単位 (90分)	進藤百合子、児山香、河原正典 本多博 (仙台オープン病院) 杉山克郎 (みやぎ県南中核病院) 丹田滋 (東北労災病院) 高林広明、山下元康、佐竹宜明、平塚裕介	14:50-16:20
		2日目のまとめ・連絡			2日目 計4単位		16:20-16:40